

◎ へき地・小規模校教育部門

1 行事及び内容

- (1) 5月10日(金) 第1回天草教育研究所部門別会長会
- (2) 6月5日(水) 第1回県へき地・小規模校教育連盟支部長会議・研修会
 - ・平成25年度の役割分担(組織)、事業計画・予算案等
 - ・負担金の値上げについて(校長1400円、教頭1000円、教諭等700円)
- (3) 6月17日(月) 第1回天へき研役員会
 - ・役員選出、平成24年度事業・決算報告、平成25年度予算案・事業計画及び審議、県役員会報道、負担金・文集『若竹』原稿依頼等
- (4) 7月10日(水) 第2回県へき地・小規模校教育連盟支部長会議・研修会
 - ・平成25年度九州地区へき地教育研究大会(大分大会)について
 - ・平成25年度県へき研究大会(芦北・水俣大会)について
 - ・平成27年度全国へき研研究大会(熊本大会)について
- (5) 8月1日(水) 平成25年度県へき研究大会(芦北・水俣大会)について
芦北町社会教育センターで開催
天草支部から実践発表 魚貫小学校 大田 康雄 校長
" 二浦小学校 平山祐視子 教諭
助言者 牛深小学校 村端 祐之 校長
- (6) 10月17日(水) 第1回全国へき地教育研究大会熊本大会実行委員会
- (6) 10月24日(木)～25日(金) 九州地区へき地教育研究大会(大分大会)
- (7) 11月21日(木)～22日(金) 全国へき地教育研究大会(三重大会)
- (8) 12月5日(木) 天草地区へき地・小規模校合同研修会
 - ・御所浦北小5・6年国語授業研究会 授業者 木原啓晴 教諭
- (9) 12月11日(水) 第3回県へき地教育連盟支部長会議・研修会
 - ・文集「若竹」配本計画
 - ・平成27年度全国へき研研究大会(熊本大会)について等
- (10) 1月20日(月) 文集「若竹」配本(執筆者、加盟学校、教育事務所長、各市町教育長)
- (11) 2月5日(水) 第4回県へき地教育連盟支部長会議・研修会
 - ・平成25年度事業反省及び平成26年度活動計画等について第2回全国へき地教育研究大会熊本大会実行委員会
- (12) 2月14日(金) 第2回天へき研役員会
 - ・平成25年度事業報告、26年度事業計画案・次年度役員等について
- (13) 2月20日(木) 第2回天草教育研究所部門別会長会

2 反省と課題

- (1) へき地・小規模校合同研修会(授業研究会)

本研修会は、天草教育研究所主催、天草教育事務所後援として、毎年複式学級の授業研究会を実施している。

今年度は、御所浦北小学校の5・6年生で国語授業研究会を開催した。(授業者 木原啓晴 教諭)参加者30人。

授業研究会、天草教育事務所佐藤洋一指導主事の授業づくりの講話とも、有意義な研修となった。



(公開授業の様子)

- (2) 平成27年度に全国へき研研究大会(熊本大会)が開催されるが、2日目の分科会会場校として、上天草市立維和小学校と維和中学校に引き受けていただいた。
- (3) 文集『若竹』は、県へき研から天草支部に170冊の配布があり、1月20日の郡市校長会議の折に寄稿者及び各小中学校、各関係機関へ配布した。

課題として、原稿執筆者数の県からの割当が、小学校には各学年3人ずつの18人あるが、来年度は学校統合のため特に小学校の加盟校が減少するので、小学校の割当を各学年2人にしてもらわないと対応できない。(年度末の会議でお願いします。)